

障害者福祉施設従事者等による障害者虐待への対応状況について（平成25年度分）

（１） 相談・通報・届出件数

県及び県内 35 市町村で受け付けた障害者福祉施設従事者等による障害者虐待に関する相談・通報・届出件数は 19 件であった。

（２） 相談・通報・届出者（重複有）

「被虐待者本人」が 25.0%と最も多く、次いで「当該施設設置者・管理者」が 20.0%となっている。

相談・通報者	人	%
被虐待者本人	5	25.0
家族・親族	0	0.0
近隣住民	2	10.0
当該施設設置者・管理者	4	20.0
当該施設職員	1	5.0
相談支援事業者	2	10.0
その他（警察など）	4	20.0
不明（匿名を含む）	2	10.0
合計	20	100.0

（３） 県及び市町村による虐待事実の確認調査結果

虐待の事実が認められた事例は 4 件であった。

種別	件	%
虐待の事実が認められた事例	4	21.1
虐待の事実が認められなかった事例	1	5.3
虐待の事実の判断に至らなかった事例	7	36.8
明らかに虐待はなく、事実確認調査不要等	7	36.8
合計	19	100.0

（４） 虐待の状況

虐待の種別

身体的虐待	3 件
性的虐待	1 件
心理的虐待	0 件
放棄・放置	0 件
経済的虐待	0 件
合計	4 件

サービス種別

施設入所支援	1件
居宅介護	1件
重度訪問介護	1件
共同生活介護	1件
放課後等デイサービス	1件
児童発達支援	1件
合計	6件

注) 1件の事例について複数のサービス種別がある場合、重複して計上。

虐待を行った従事者の職種

管理者	2件
サービス管理責任者	2件
児童発達支援管理者	1件
サービス提供責任者	1件
ホームヘルパー	1件
指導員	1件
看護師	1件
合計	9件

注) 1件の事例に対し複数の職種が関わっていた場合や、複数の資格がある場合、重複して計上。

障害者虐待に対して取った措置

市町村による事業所に対する訪問指導	4件
市町村による施設等からの改善計画の提出依頼	4件
市町村による虐待を行った障害者福祉施設従事者等への注意・指導	2件
その他	0件
合計	10件

注) 1件の事例に対し複数の措置を取った場合、重複して計上。